



3年生 小松菜畑見学

3年生の社会には、「働く人と私たちの暮らし」という学習があり、その中で「農家の仕事」として小松菜の生産者と畑を見学する活動があります。全国の小学校には、周辺に畑がない都市部の学校もあり、その学校では、他の仕事に置き換えて学習することになりますが、ありがたいことに立石小のまわりにはいろいろな農家さんがおられるので、教科書の説明にある文章と写真の状況をそのまま見学することができます。

10月2日、3年生の子どもたちは、井上区の西岡美勝さんのご協力で小松菜畑に出かけ、西岡さんから話を聞いて、収穫の様子を見せていただきました。立石の子ども、お店の陳列棚に並ぶ前の野菜を見る機会は少なく、その日に合わせて出荷の作業をしていただいた西岡さんのおかげで、子どもたちはいろいろな発見ができました。



5年生俳句の作品

5年生が国語の学習でつくった俳句が、オリジナルの台紙に表現され校内の壁に掲示されています。5年生の児童は、毎日、その前を通って作品を目にしています。子どもたちは、自分や友だちの作品を見るたびに何かを感じてくれているはず。とてもよい担任の試みだと思います。一部を紹介します。

- ・紅葉を 赤と黄色に 染まってる
- ・どんぐりを 学校とかで拾い 捨てまくる
- ・ハロウィン コスプレたくさん 面白い
- ・焼き芋に さんまとぶどうを 詰めましょう
- ・お月見に 満月かかげて いい景色



1年生芋ほり

1年生は、生活科の学習で5月に学校敷地内の畑にサツマイモを植えていました。10月1日、1年生はみんなで芋ほりをしました。今年は、雨が少なく、高温の日が続いたので、大きな芋と小さな芋がたくさん獲れました。



中学生へのスムーズな接続

自発性や自主性、自己認識力を高めるためには、「自己指導能力」の育成が必要です。自己指導能力とは、その時、その場でどのような行動が適切であるか自分で考えて、決めて、実行する能力のことをいいます。この自己指導能力の育成は、特別活動や行事の中でと思われがちですが、日常においても高める方法があります。

6年生は、担任の指導で「できた・わかったが見えるノート」づくりに挑戦しています。このノートは、後で復習する時のために工夫がなされていて、中学生になったときのノートづくりにつながります。また、6年生では、授業で学習したことを、自宅に帰って深めたり、広げたりする「自主学習」の取組も続いていて、この自宅学習の習慣は、中学校での学習につながります。

このわかった・できたノートや自主学習ノートは、いつも5・6年生が通る廊下の掲示板に掲示されています。



体育の合同授業

運動会が近づいてきて、複数の学年での合同体育の授業を行っています。普段は、人数が少ないので、体育館や運動場の一部分で授業が行われているという感じですが、2つ、3つの学年が集まると体育館や運動場いっぱい広がって雰囲気が変わります。指導する先生の人数も多く、いい雰囲気です。



1・2・3年生ダンス



3・4年生団体競技



4・5・6年生集団演技

人前で発表すること

10月10日に前期の終業式、15日に後期の始業式を行いました。始業式や終業式などの節目は、振り返ったり気持ちを新たにしたりする機会になるので、学校では大事な儀式(イベント)です。終業式では、2、4年生の児童の代表が全校児童の前で、学期中の自分を振り返って頑張ったこと、よかったことを発表してくれました。発表した児童は、緊張した面持ちでみんなの前に立って、上手に発表してくれました。立石小中の児童生徒は、人前での発言が上手いんですねとされています。それは、小学生の頃からこのような人前で発表する経験を多く積んでいる成果です。



《今後の予定》

11月

7日(木)	市内教職員研修会 ※13:10下校	25日(月)	3年消防署見学
8日(金)	3年人権の花風船飛ばし	26日(火)	4年校区内見学
14日(木)	市郡小学校教育研究会(職員研修) ※13:10下校	27日(水)	立石っ子遊び集会(縦割り班活動) 参観
16日(土)	土曜授業(ウォークラリー大会参加)	29日(金)	チャレンジ学級社会科見学
22日(金)	3~6年くろつちタイム活動		